



ライフアートコミュニティ佐保の里
通所介護・訪問介護・居宅介護支援



佐保の里たより

第11回佐保の里納涼祭

平成27年8月2日(日)、今年で11回目を迎える「佐保の里納涼祭」は、500名を超える方々にご来場いただき、猛暑ではありましたが天候にも恵まれ事故もなく盛大に開催することができました。

これもひとえに、ご利用者様とご家族様、佐保台地区の皆様、佐保台小学校の関係者の皆様、ボランティアの皆様の温かいご支援ご協力のたまものと心から感謝いたしております。

また、フラダンスの「高の原レフア」様、盆踊りの「佐保台万年青年クラブ連合会」・「加茂音頭保存会」の皆様、往年の名曲をご披露頂きました歌謡ショーの「久保 浩」様、「北沢 ともみ」様のご協力でイベントは大変盛り上りました。

「納涼祭」の開会前に行っている「子供みこし」の巡行は2回目となりますが、今年は、「子供みこし」をご利用者様と職員とが協力して製作し、地域のお子さんたちにも多数ご参加いただき、元気な掛け声で地区内を練り歩きました。

「子供みこし」の巡行は、今後、お年寄りとお子さんたちの交流を深める地域に根差したイベントになっていくことと思います。

おなじみの「たこ焼き」「焼きそば」「かき氷」などの模擬店、ミニバザー、そして今回より新しい試みとしての「射的」「輪投げ」「シューティングbingo」などの「子供ゲームコーナー」も好評で、多くの来場者の皆様に夏の夜のひと時を楽しんでいただけたのではないでしょうか。

佐保の里の「納涼祭」は、「地域社会に密着し、地域との交流を深める」ことを目的に「ライフアートグループ」の最も重要な催しと位置づけ、毎年開催しています。



佐保の里お神輿巡行

夏の盛りの暑さを避けるために、涼しさや過ごしやすさを工夫して創り出し、味わう意の「納涼」という言葉の原点に立ち返り、企画内容の充実を図って、地域のより多くの方々にご参加いただき地域交流を深めていきたいと考えております。

今後とも、ご利用者様はじめ佐保台地域の皆様、関係諸団体のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ティーサービスセンター佐保の里

〒630-8105 奈良市佐保台2丁目902-241

電話：0742-70-5020

青山ティーサービスセンター

〒630-8101 奈良市青山4丁目3番

電話：0742-23-1020

菅原ティーサービスセンター

〒631-0842 奈良市菅原町298-1

電話：0742-53-2020

新大宮ティーサービスセンター

〒630-8115 奈良市大宮町3丁目4-18

電話：0742-30-3560

ホームページ <http://www.lifeartcommunity.com>



長田理事長の開会の挨拶

理事 岩井 信孝

祭

佐保の里 納涼祭

祭

今年も佐保の里、恒例の「納涼祭」が8月2日(日)に開催されました。

厳しい暑さが続く今年も、ご利用者様、ご家族様をはじめ佐保台の皆様やご来賓の方々にご来場いただきました。スペシャルゲストの方にも来ていただき、皆様のご協力のお陰で楽しく盛大にできましたことに御礼申し上げます。

ご来賓のご挨拶



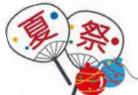
佐保台自治連合会 会長 中口様



佐保台小学校 校長 荒木様



佐保台万年青年クラブ連合会 会長 平井様



歌謡ショー 歌手「久保 浩・北沢 ともみ」



歌手「久保 浩」さんの熱唱



今年で3回目 歌手「北沢 ともみ」さん



長田理事長と熱唱



今年も御神輿！！登場！！
佐保レンジャーも集結！！

フラダンス



カラオケ



お楽しみ抽選会



盆踊り

納涼祭開催に際しまして、皆様方からご協賛・ご厚志を賜り誠にありがとうございました。

佐保台地区自治連合会 様
荒木 美久子 様
小西 弘子 様
玉木 勢光 様
桃井 静子 様
土手 照美 様
太平建設工業(株) 様
(株)ダスキン大森西支店 様
(株)愛安住奈良営業所 様

(株)エーコープ近畿 様
(株)ガラージュモリ 様
ナフス(株)奈良支店 様
(株)エイジング 様
(一社)福祉美容協会ボレ・ボレ 様
花松印刷(株) 様
(株)第一興商奈良支店 様
(株)ビーアンドエム 様
(株)ユニマットライフ奈良(営) 様

奈良トヨペット(株) 様
奈良ダイハツ(株)生駒店 様
(株)ジェイ・アライアンス 様
(株)イチネン大阪支店 様
ドッグサロン杉山 様
川西グリーンガーデン 様
(株)介護のおおくむら 様
(株)インデックス 様
※順不同

自慢のご利用者様

デイサービスセンター佐保の里

木津川市在住

木村 正宏 様 76歳

昭和14年4月23日 生まれ

どなたとでも気さくにお話しをされる木村様は、
月曜・水曜・金曜の週3回佐保の里をご利用くださっています。



奈良県橿原市のご出身で、4人兄弟の3番目としてお生まれになりました。上本町で理容師の仕事をされていた時に奥様と出会い、大恋愛の末25歳の時にご結婚されました。その後、豊中の5軒両隣全て理容店という立地条件の中、その真ん中にお店を構えて奥様と二人三脚で20年営業を続けておられました。

人とお話しをすることが大好きで、人間関係をとても大切にされ、お店は大変繁盛したそうです。

3年前に奥様をご病気で亡くされ、その後は娘さんご家族と同居をされ、今はお孫さん2人のお世話で大変忙しい毎日を送っておられます。

御趣味は？



釣りがお好きで、海釣りも川釣りもされ、四国方面にもよく行かれたそうです。
その日に釣ったまめアジを持ちかえり、唐あげにして食べるのが一番の好物で、奥様の作る唐あげは最高に美味しかったそうです。

現在の御趣味はカラオケで、石原裕次郎さんや北島三郎さんの歌をよく歌われるそうです。カラオケレクレーションがある時は、ご利用日を変更して参加してくださることもあり、大変楽しみにしてくださっています。
声を出すことは健康に良いと、お家でもディルーム内でも念入りに練習を重ね、皆さんの前で披露してくださっています。レパートリーを増やすことが今の目標だそうです。



木村様の楽しみ

同居しているお孫さんの成長が大変楽しみで、来年小学校に入学される上のお孫さんにはランドセルを買ってあげたい、下のお孫さんは母乳でたくましく育っていてお世話をするのに筋力も必要になってきたので、出来るだけ長く抱っこが出来るように身体を鍛え、娘さんにも心配をかけないように目標をもって頑張りたいとおっしゃっていました。

生きる気力を失った時期もあったそうですが、佐保の里に出会ったことで、今では「佐保の里が生甲斐で、一日でも元気で長生きしたいです。」と力強いお言葉をいただきました。
今後もスタッフ一同心から支援させていただきます。

貴重なお時間をありがとうございました。

インタビュー担当:黒瀬



レクリエーション

佐保の里の各事業所では、猛暑が続く中、この時期ならではのレクリエーションを企画し、楽しんでいただきました。

スイカ割り



壁画

デイルームに入ると…

ジンベイザメのあお君

がお出迎え！！

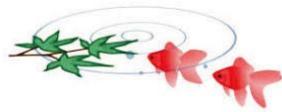
そのまわりではカラフルなお魚たちも
気持ちよさそうに泳いでいます。

くらげもゆ～らゆら…癒されますね♪



青山デイサービスセンター

うちわ作り



涼しげなうちわが
沢山できました☆

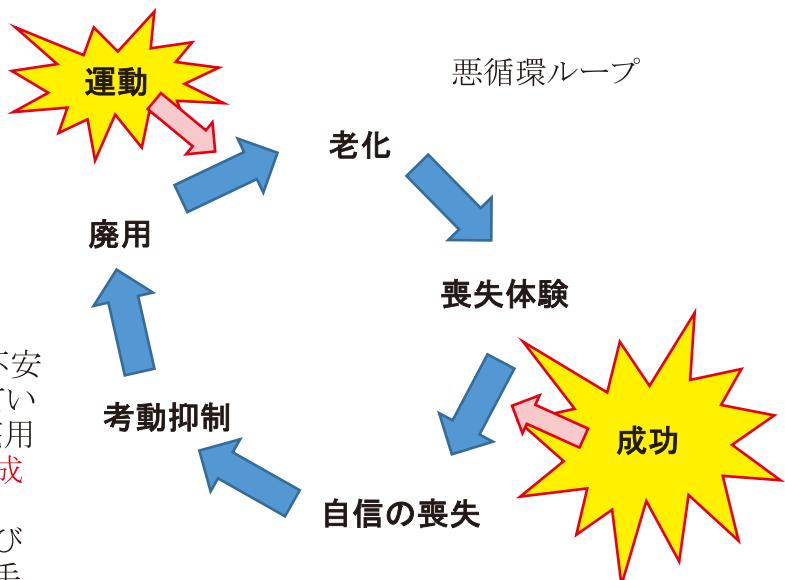
新大宮デイサービスセンター

高齢者支援と行動変容

佐保の里グループでは、高齢者である利用者様に対してリハビリを提供しています。リハビリをする目的や動機は人によって様々だと思います。中には運動の必要性を感じていない利用者様もおられます。しかし、運動というのは高齢者にこそ大変重要であると言われています。今回は高齢者に対する運動提供の考え方についてお話ししたいと思います。

「喪失体験」という言葉がありますが、年齢を重ねるとともに身近な存在となっていきます。

- ◆喪失体験
 - 『不幸事
 - 『老化という歯止めのきかない敵の存在
 - 『老化に加え、疾病の存在
 - 『障害の存在
- ◆身を置く「場」の減少 → 引きこもり



今までできていたことができなくなっていくという不安感や喪失体験等から悪循環ループへとつながっています。この悪循環ループを断ち切るためにには、廃用を防ぐために運動を行ったり、喪失体験とは逆に「成功体験」をすることが非常に重要です。

成功体験とは今までできなかつたことができた喜びや、他人に認められることによる体験です。今まで手すりを持たないと立てなかつたが、リハビリを通じて何も持たずに立てるようになったことも成功体験の一つです。また周りの家族や介護施設の職員が小さな変化に気づき、それに対する声掛けも成功体験を感じさせる役割持っています。小さな成功体験を少しずつ積み重ねることにより、自信の獲得や、その後の行動へと繋がっていきます。特に高齢者において、家に引きこもっているだけではこの成功体験を得ることは難しいでしょう。高齢者介護の現場において、運動の提供と成功体験をしてもらい、悪循環ループを断ち切ることが大きな課題です。

高齢者支援において、運動の実施による体力の向上と、成功体験等による自信の回復は、やがてその人の「行動変容」へと繋がっていきます。人が行動に移すためには2つの要素が必要です。

- ◆結果期待
「その行動を行うとある望ましい結果が得られるだろう」という結果への期待
- ◆効力期待
「自分にはその行動を行う能力がある」という自己効力への期待

行動には効力期待(私にはできる)が伴わないと行動は起こりません。押し付けずに、自身で行動を起こそうとすることが重要です。成功体験の積み重ねや代理体験(他者が成功し、自分もできるのではないかという期待)、他者からの評価等。それらを言葉にしていかに多く伝えられるかが周りの家族や介護職員の支援の在り方でもあると思います。

成功体験をまず味わう必要がある方には確実に達成が見込まれる目標を設定する必要があります。目標設定が高すぎると、課題遂行ができずに自信の喪失に繋がってしまいます。また成功体験を積み重ねていく為には、ひとつの課題達成に伴い、隨時変更する必要があります。

「利用者様の望み・どう在りたいか」という理想像に対し、私たちは気付き・支援をしていきたいと思います。



掲示板

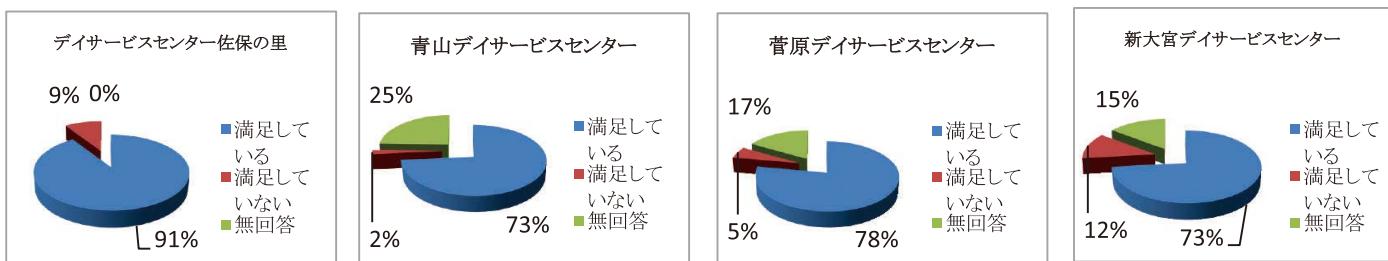
ご利用者様アンケートの実施

「佐保の里」グループをご利用頂いていますご利用者様に、佐保の里が実施しているサービスについて、ご満足いただいているかどうか、ご要望・ご意見等がないかどうかについて、年2回アンケートを実施しています。

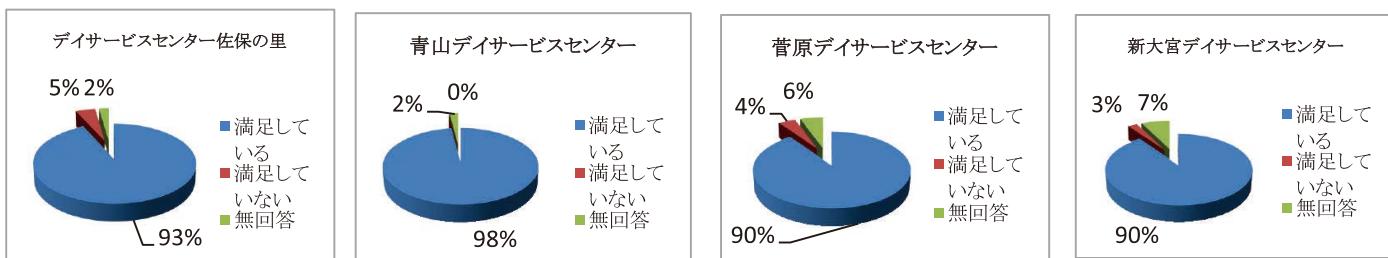
7月に通所介護事業所(4事業所)と訪問介護事業所、居宅介護支援事業所をご利用いただいているご利用者様にアンケートを実施いたしました。結果は、下記の通り多数のご意見・評価を頂きましたが、数パーセントのご利用者様が“満足されていない”と言うご意見もあり、私たちは真摯に反省して、今後100%「満足している」をめざして改善していきたいと思います。

通所介護事業所

(1) 事業所が行っているリハビリに満足されていますか



(2) デイサービスの1日は充実して満足されていますか

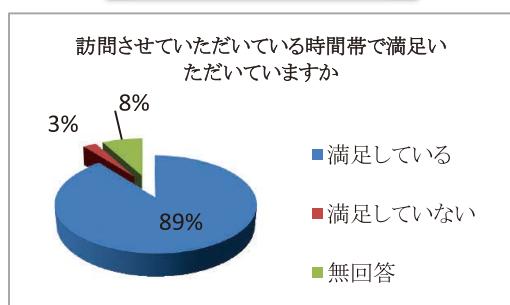


<ご要望・ご意見等>

- ・レクリエーションに参加できない人に何か違ったことをしてほしい。
- ・デイサービスを利用するのが楽しみ

- ・リハビリの効果があまり感じられない
- ・時間が余り、もう少し行く楽しみのメニューを考えてほしい。
- ・介助の方法が職員によって違う事がある。

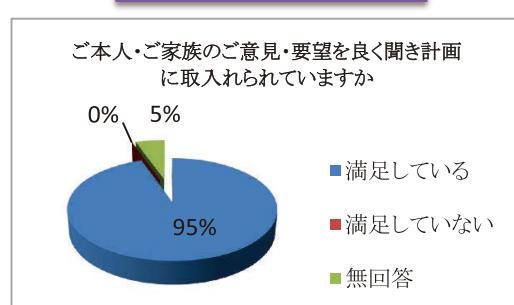
訪問介護事業所



<ご意見、ご要望、ご感想について>

- ・いつも親切にして頂き喜んでいます。
- ・慣れるまでは大変だったけど今は何も言う事ない。

居宅介護支援事業所



<ご意見、ご要望、ご感想について>

- ・十分理解できるように説明していただいている。
- ・親身になって考えて頂き感謝しています。

ご利用者様、ご家族様から頂いた貴重なご意見・要望を真摯に受け止めて、ご利用者様に満足していただけるサービスを実現いたします。

「ふる里まちづくり」

第5回佐保台夏祭り

佐保台地区自治連合会活動「ふる里町づくり事業」の一つとして活動に取組、「子供たちにふる里を」の思い出づくり、また、地域のコミュニティを広げる場として企画され、第5回目の「夏祭り」が、ふる里まちづくり実行委員会主催により、8月22日(土)午後6時から佐保台小学校グランドで開催され、天候にも恵まれ沢山の住民の方々が参加されました。



佐保の里は、第5回佐保台地区「夏祭り」に協賛と、自治会役員の皆様に佐保の里「納涼祭」でご協力頂いていること、地域住民の皆様との交流、地域貢献に職員も微力ながら模擬店(たこ焼き・焼きそば)で毎年協力させて頂いています。

ISO内部監査の実施



「佐保の里」グループはISO9001を取得し、毎年2回(2月、8月)内部監査を実施しています。

監査の目的は、各事業所が佐保の里の「理念」に基づき、ご利用者様に満足していただけるサービスを実施しているかどうか、また実施するについて、ISOの品質マニュアルが遵守されているかどうかを8月19日～21日の3日間にわたり監査を実施しました。厳しい監査が行われ、指摘を受けた事項は早急に改善を行い、ご利用者様に満足して頂けるサービスの実現を目指します。

渉外担当の紹介



伊藤 崇司 参事

ライフアートコミュニティ佐保の里グループの渉外担当として、平成27年6月1日付で着任いたしました。

遡ること平成26年2月より佐保の里のフロアで暫くの間勤務させて頂いた、介護職員としての経験を活かし、デイサービス4事業所との連携のもと、日々多忙を極めるケアマネージャーの皆様に信頼される渉外担当を目指してまいります。

奈良市内及び木津川市・精華町の地域包括支援センター、社会福祉協議会並びに居宅介護支援事業所のケアマネージャーの皆様、末永くご愛顧のほどお願い申し上げます。